

競技・審判上の注意事項

- 1 A この大会は、(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに、公認審判員規程により行います。
今大会の大会運営規則
 - ア) **男女団体戦は予選リーグ・決勝/順位決めトーナメントで順位を決定する。**
予選リーグは勝敗がついても全試合行う
決勝/順位決めトーナメントは勝敗が付いた時点で打ち切りとする
男子6位まで、女子8位まで順位を決める
 - イ) **オーダー用紙の提出は、各チーム第1試合は、朝受付8:50までに提出をお願いいたします**
第2試合以降は、試合終了後5分以内に提出をお願いいたします
 - ウ) ポイントは、予選リーグは15点(最大21点) 2ゲーム先取の3ゲームで行う
決勝トーナメントは、21点の正規ルールにて行います
 - エ) ゲーム中のインターバルは、ありません
 - オ) ゲーム間のインターバルは、120秒以内とする
 - B 給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得てください。
 - C **試合前の練習はありません**
 - D 選手は、試合前にゲームシャツをゲームパンツの中に入れてコートに入ってください。
選手は、試合中、背面ゼッケンの下より印刷物がはみ出ないように4点留めにする。
背面ゼッケンは、大会運営規定第4章第24条の規定で使用する。
選手は、サービスの高さ(115cm)を上着に表示をしてコートに入ってください。
- 2 A 試合の主審・線審は、相互審判で行います。
 - B 主審は、放送で案内されたら、審判用紙等を受け取り、担当コートへ行き、準備(開始時間の記入など)をしてください。
 - C 主審は、試合を行う選手の確認(氏名・所属チーム名)を必ず実施して下さい。
 - D 主審は、その試合の線審のイスを確認し、正しい位置での指導を行って下さい。
 - E 主審が「20秒」とコールしたら監督・コーチはコートを離れ、選手はコートに入る事。
- 3 A **監督・コーチについて**
 - ① (公財)日本バドミントン協会へ登録済みの者で、愛知県小学生バドミントン連盟へ、事前に加盟団体より指導者登録をした者とする。
 - ② アリーナ内では、指導者カード(吊り下げ名札)を必ず使用してください。
 - ③ **ベンチに入る 監督・コーチは2名とする。**
 - B **監督・コーチも大会にふさわしい服装で室内用シューズを着用のこと。**
※ビーチスタイル、バミューダ、ジーンズ、裸足、サンダル等の禁止
 - C **競技場内への携帯電話又はタブレット端末・ビデオの持込禁止。**持ち込む場合は、電源を切るか、マナーモードにする事。(競技場内では使用しない)
 - D 応援には、**鳴り物の応援は禁止**とします、
(うちわ、メガホン、バルーンなど)
- 4 A ア 競技中の怪我等の応急処置は主催者が行うが、それ以降の処置については1日スポーツ障害保険の規定範囲内での措置とし、以降の責任は負わない。
 - イ 選手の更衣は、更衣室で行うようにする。但し荷物は置かない。
 - ウ 体育館使用については、体育館利用規定に基づき、引率者は、体育館内の選手・同行者の行動について十分注意し、指導・監督をすること。
 - エ 競技場以外での事故については、主催者側は責任を負わない。
 - オ 体育館内では、体育館専用の運動靴を着用のこと。
 - カ 観客席に、忘れ物の無いようにお願いします。
 - キ **ゴミ等は、必ず各自で持ち帰ること。**